



新横綱も晴れ晴れと「福は内」

節分の日の2月3日、成田山新勝寺で恒例の豆まき式が行われました。大相撲の新横綱や成田ゆかりの人気俳優らが参加するとあって、境内は善男善女で身動きできないほど。「福は内、福は内」とまかれる福豆を大きな歓声とともに取り合いました。



ここでの主演はやはり市川団十郎親子

成田山節分会
新横綱や成田ゆかりの
市川団十郎親子が「福は内」



手に混じって紙袋も

おめでとう数え100歳
明治37年生まれの8人にお祝いの品が

数えで100歳を迎えたお年寄りに、2月5日、市からお祝いの品が届けられました。ことし対象となったのは明治37年生まれの8人。自分が100歳だとは思わなかったという湯浅つねさん(松崎)は毎朝新聞を読み、決まった時間に食事をとり、週2回デイサービスに出掛けるのが楽しみ。「早くに主人を亡くし苦労したけれど、今は温かい家族に囲まれて幸せです」と笑顔で語ってくれました。いつまでもお元気で。

日暮加津子さん(東町)
下河原モンさん(加良部)
藤崎きんさん(宝田)
細矢たきさん(押畑)
福田キノエさん(並木町)
石井つるさん(大室)
湯浅つねさん(松崎)
杉田キズヨさん(橋台)



5月には「やしやご」ができるという湯浅つねさん(前列中央)

公津小学校の児童があじさい植樹
江川沿いの義民ロードに300本

一本一本苗木を植え込む子どもたち



宗吾旧宅に程近い江川沿いの土手で、公津小学校の6年生の手によるあじさい植樹が行われました。ここは、昨年整備された義民ロードの一部で、約300メートルにわたり植えられた300本のあじさいは、散策する人たちの目を楽しませてくれそうです。

“参道活動”で、積極的に外国人と会話する子どもたち

大勢の参加者を前に“ We are the world ”を歌う5・6年生



成田小学校「英語科」研究発表会 7年間の研究成果に 驚きと称賛の声が

文部科学省研究開発学校の指定を受け、「英語科」を教育課程に位置付けている成田小学校で、2月7日、7年間の研究成果を披露する研究発表会が、県内外から教育関係者約800人が集まり行われました。公開授業を見学した参加者からは、生き生きとした子どもたちの表情と、英語によるコミュニケーション能力のレベルの高さに、驚きと称賛の声が数多く寄せられました。

国際都市成田で進む 英語教育

思わず知事から記者に



新山小学校の英語授業 堂本知事の前で 子どもたちも大ハッスル

県教育委員会が今年度、小中連携事業の研究指定をした、公立小学校での英語授業を視察するため、堂本知事が1月24日、新山小学校を訪れました。すべて英語で行われる音楽や体育などの授業に目を輝かせて取り組む子どもたちに知事も大感激。思わず自分のカメラを取り出すなど、事業の成果を熱心に見て回りました。

伊藤京子さんは昭和49年から昨年11月まで、保護司として罪を犯した人や非行に走った青少年の自立更生の援助・指導に力を注いでこられました。今回の受賞は地域における長年の活動が認められたものです。

伊藤京子さん(団護台)が 法務大臣表彰



伊藤京子さん